

国土交通大臣認定・PS060WL-0551(壁)

・PS060WL-0516(中空壁(準耐火60分・耐火1時間))

・PS060WL-0518-1(片壁)

・PS045WL-0708(中空壁(準耐火45分))

・PS060FL-0721(床)

(財)日本消防設備安全センター認定

・KK23-012号(壁)(共住)

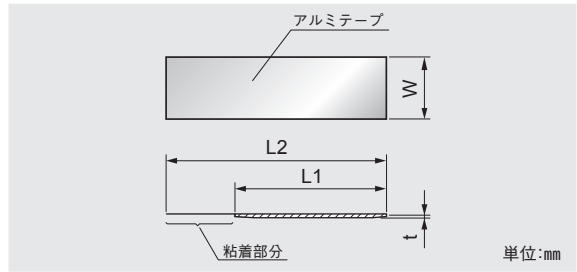
・KK23-002号(中空壁)(共住)



- ご注意**
1. 認定・評定書をご熟読ください。
  2. ケーブル配線は内線規程に基づいて行ってください。
  3. 製品を改造(カット、裏面透明フィルム、アルミテープを剥ぐなど)しないでください。

4. 作業される場合は、軍手などを着用してください。
5. 区画貫通部に配管などが動かないようにしっかりと固定してください。

■ 製品仕様



型番	適合配管外径	適合配管サイズ		寸法(mm)			
		PF管	CD管	L1	L2	W	t
IKG-31	φ30.5以下	PF14、16、22	CD14、16、22	120	145	55	2.0
IKG-48*	φ48.0以下	PF28、36	CD28、36、42	175	200		

③ 製品を改造(カット、裏面透明フィルム、アルミテープを剥ぐ等)しないでください。  
\* IKG-48はPF管14~22、CD管14~22にも使用できます。

■ セット明細

記号	部品名	数量
A	耐火プラグ ケーブルタイプ	1
B	取扱説明書	1
C	工法シール*	1

\* 施工後の建築検査などで弊社製品であることをご確認いただけるように独自の工法シール(ケーブル防火貫通部措置工法シール)を同梱していますので活用ください。  
施工会社は、正しく施工したことを確認し、「施工会社名」、「施工年月」をボールペンで記入して見やすい場所に貼り付けてください。  
別途ケーブル防火協議会発行の工法表示ラベルをご要望のお客様はお問い合わせください。

■ 適用範囲

● 特定共同住宅でのご使用の際は100mm以上の壁の区画に適用されます。

		国土交通大臣認定					(財)日本消防設備安全センター認定		
		床(ALC-コンクリート)	壁(ALC-コンクリート)	中空壁 (準耐火60分・耐火1時間)	片壁	中空壁 (準耐火45分)	壁(ALC-コンクリート)	中空壁	
構造	認定・評定番号	PS060FL-0721	PS060WL-0551	PS060WL-0516	PS060WL-0518-1	PS045WL-0708	KK23-012号	KK23-002号	
	壁厚	100mm以上	100mm以上	90mm以上	42mm以上	74mm以上	100mm以上		
最大開口径 (1)内は占積率	単系統(PF管、CD管1本の場合)	φ125mm(48.7%) (φ60mm以下の 場合64.0%)	φ80mm(36.0%)	φ68mm(51.1%)	φ68mm(50.8%)	円形φ65mm(55.9%) 矩形65×150mm(42.6%)	φ80mm	φ68mm	
	複系統(PF管、CD管3本以下の場合)	φ125mm(48.7%) (φ60mm以下の 場合64.0%)	φ125mm(49.0%)	φ125mm(48.9%)					
ケーブル・配線	総導体断面積	736.4mm <sup>2</sup>	402mm <sup>2</sup>	512mm <sup>2</sup>	402mm <sup>2</sup>	449.1mm <sup>2</sup>	—		
	P F 管、C D 管	外径φ48mm以下 (外接配線IV14可能)	1開口あたり3本以下、 外径φ48mm以下(外接配線IV14可能)			外径φ48mm以下 (外接配線IV14可能)	1開口あたり1本以下、 外径φ48mm以下(外接配線IV14可能) <sup>※2</sup>		
		挿入ケーブル <sup>※1</sup>	動力線	600V CVT38mm <sup>2</sup> の 動力線および通信線など					600V 38mm <sup>2</sup> (導体断面積) 114mm <sup>2</sup> (総導体断面積)
	制御ケーブル							600V 10C×1.25mm <sup>2</sup>	
	絶縁電線							600V 14.0mm <sup>2</sup>	
	着色識別ケーブル							φ12.0mm	
	耐火電線							2C×φ1.2mm	
	光ファイバー							φ9.5mm	
	同軸ケーブル							10C×0.65mm(φ5.7)	
	電子ボタン電話線							φ10.2mm	
LANケーブル						30P×0.50mm			
ケーブル <sup>※1</sup> (直配線)	導体断面積	600V CVT38mm <sup>2</sup>					φ5.1mm		

※1 適用ケーブルについては、認定書・評定書をご確認ください。

※2 特定共同住宅の中空壁の区画に適用されます。

④ 屋外で使用する際は、紫外線、雨水などが当たらないように処置してください。

■ 『消防評定一括マーク』について

耐火プラグケーブルタイプを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。

特定共同住宅等の壁(特定共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マーク又は評定証票)が必要になります。当社では消防評定一括マークをご用意しておりますので、裏面の請求カードに必要な枚数等をご記入の上、弊社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送りいたします。

# 施工手順

施工条件の詳細については必ず評定書および認定書の内容をご確認ください。

## 床・壁(ALC壁・コンクリート壁)の場合

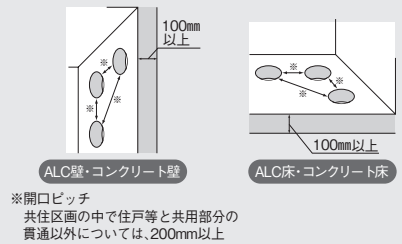
### ①貫通開口部の設定

配管サイズ、本数および占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

〈注意〉

- 開口ピッチの規定は消防評定のみですが、壁自体の強度を考慮し、貫通開口部を設けてください。

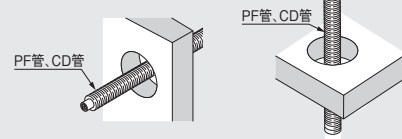
〈図1〉貫通開口部の設定



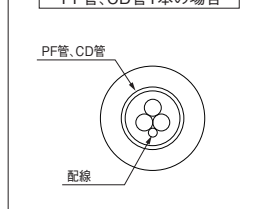
### ②配管または電線の設置

配管または電線の設置を行い、開口穴の縁に当たらないように支持・固定してください。

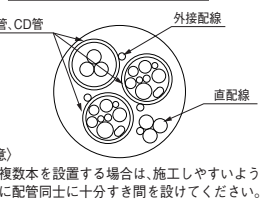
〈図2〉配管または電線の設置



PF管、CD管1本の場合



PF管、CD管3本以下の場合



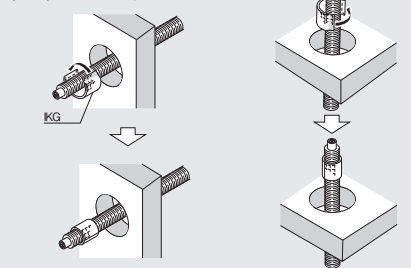
### ③耐火プラグケーブルタイプIKG(以下IKGと称す)の巻き付け

離型紙を剥がして、IKGを配管または電線に対して粘着部分が最後にくるように巻き付け、貼りつけて固定してください。

〈注意〉

- IKGと配管(PF管、CD管)との間にすき間が無いように注意してください。
- IKGに印字されている巻き付け配管径目安ラインを参考にしてください。
- 裏面の透明フィルムは、剥がさないでください。

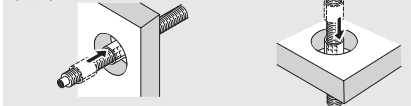
〈図3〉IKGの巻き付け



### ④IKGのスライド

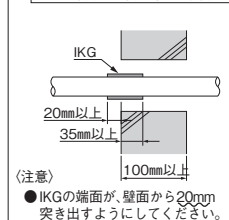
IKGを配管または電線に沿わせてスライドさせてください。

〈図4〉IKGのスライド

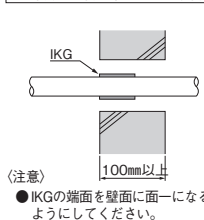


<壁施工>

PF管、CD管1本の場合

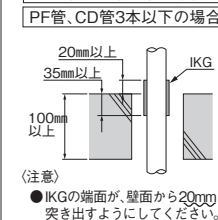


PF管、CD管3本以下の場合



<床施工>

PF管、CD管1本の場合

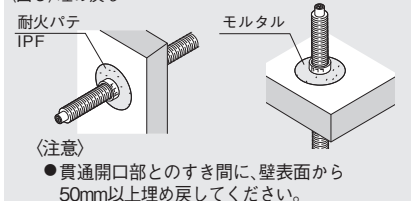


PF管、CD管3本以下の場合

### ⑤埋め戻し(壁の場合:当社「耐火パテ IPF」をご使用ください。)

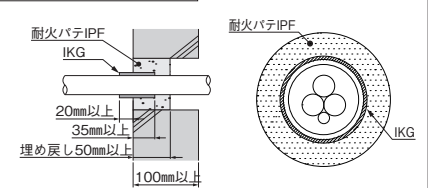
貫通開口部とのすき間および配管または電線とのすき間を壁の場合は当社「耐火パテ IPF」、床の場合はモルタルで埋め戻してください。硬化剤PF-Kを使用すると養生期間を短縮できます。埋め戻し部にすき間が無いことを確認してください。

〈図5〉埋め戻し

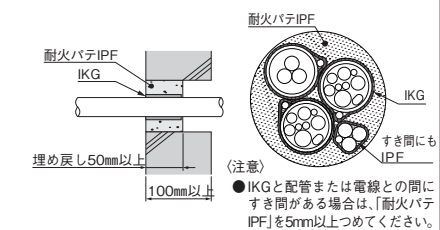


<壁施工>

PF管、CD管1本の場合

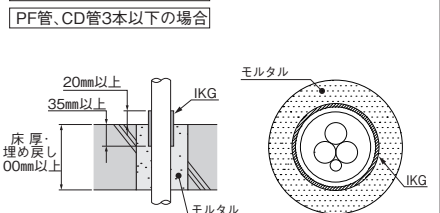


PF管、CD管3本以下の場合



<床施工>

PF管、CD管1本の場合



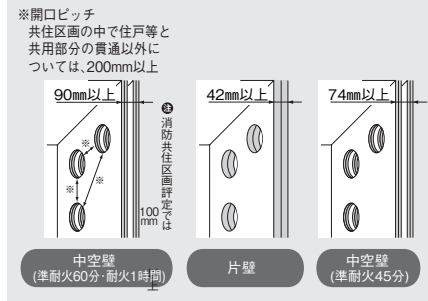
PF管、CD管3本以下の場合

## 中空壁・片壁

### ①貫通開口部の設定

配管サイズ、本数および占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

〈図1〉貫通開口部の設定



〈注意〉

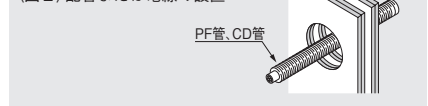
- 開口ピッチの規定は消防評定のみですが、壁自体の強度を考慮し、貫通開口部を設けてください。

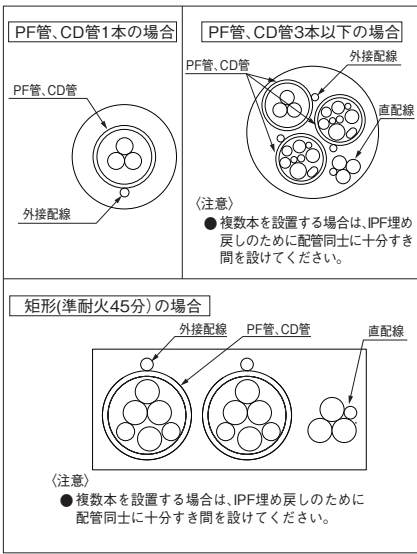
### ②配管または電線の設置

(中空壁、片壁共通)

配管または電線の設置を行い、開口穴の縁に当たらないように支持・固定してください。

〈図2〉配管または電線の設置

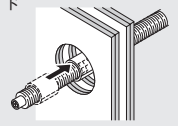




#### ④ IKGのスライド(中空壁、片壁共通)

IKGの端面を壁面に面一になるように配管または電線に沿わせてスライドさせてください。

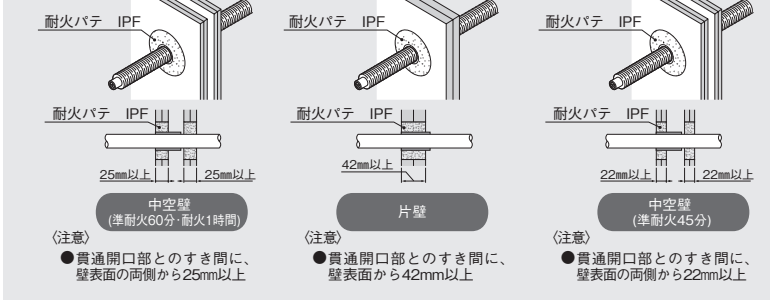
(図4) IKGのスライド



#### ⑤ 埋め戻し(当社「耐火パテ IPF」をご使用ください。)

貫通開口部とのすき間および配管または電線とのすき間を必ず当社「耐火パテ IPF」で埋め戻してください。  
硬化剤IPF-Kを使用すると養生期間を短縮できます。  
埋め戻し部にすき間が無いことを確認してください。

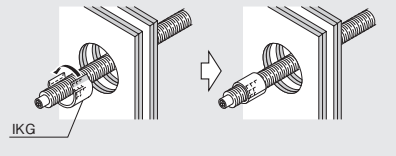
(図5) 埋め戻し



#### ③ IKGの巻き付け(中空壁、片壁共通)

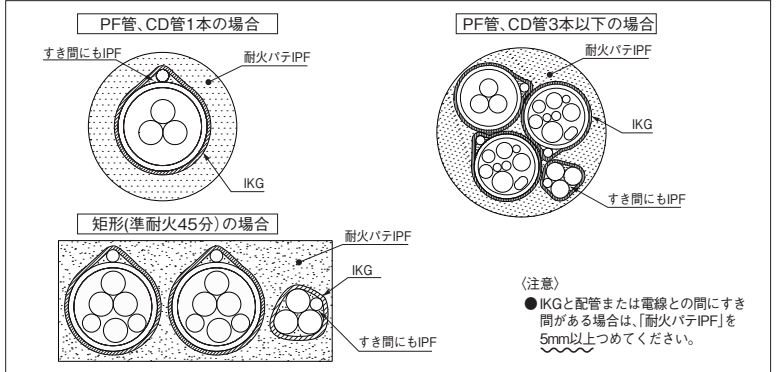
離型紙を剥がして、IKGを配管または電線に対して粘着部分が最後にくるように巻き付け、貼りつけて固定してください。

(図3) IKGの巻き付け



〈注意〉

- IKGと配管(PF管、CD管)との間にすき間が無いように注意してください。
- IKGに印字されている巻き付け配管径目安ラインを参考にしてください。
- 裏面の透明フィルムは、剥がさないでください。



### ■ 構造説明図一覧

	壁(ALC・コンクリート) <b>丸穴</b>	中空壁 (準耐火60分・耐火1時間) <b>丸穴</b>	片壁 <b>丸穴</b>	中空壁 (準耐火45分) <b>丸穴</b> <b>角穴</b>	床(ALC・コンクリート) <b>丸穴</b>	
国土交通大臣認定	単系統のみ 耐火パテIPF IKG 20mm以上 35mm以上 50mm以上 100mm以上 ※外接配線不可	単・複系統 耐火パテIPF IKG 50mm以上 100mm以上	単・複系統 耐火パテIPF IKG 25mm以上 25mm以上 90mm以上	単・複系統 耐火パテIPF IKG 42mm以上	単・複系統 耐火パテIPF IKG 22mm以上 22mm以上 74mm以上	単・複系統 IKG 35mm以上 20mm以上 100mm以上 モルタル
	<b>PS060WL-0551</b>	<b>PS060WL-0516</b>	<b>PS060WL-0518-1</b>	<b>PS045WL-0708</b>	<b>PS090FL-0721</b>	
財団法人 日本消防設備安全センター	単系統のみ 耐火パテIPF IKG 20mm以上 35mm以上 50mm以上 100mm以上 ※外接配線不可	単系統のみ 耐火パテIPF IKG 25mm以上 25mm以上 100mm以上	—	—	—	
	<b>KK23-012号</b>	<b>KK23-002号</b>	—	—	—	

# 消防評価一括マーク 請求カード



因幡電機産業株式会社 防災製品グループ

消防評価一括マーク 担当者 行

FAX (06) 7711-4775

(注) 消防評価一括マークは、特定共住区画貫通に使用される場合のみご請求願います。

特定共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項にきていされている「寄宿舍、下宿または共同住宅」および同表(16)項イに掲げる「防火対象物」に適用されます。

(財)日本消防設備安全センター評価番号：KK23-012(壁)(共住) / KK23-002号(中空壁)(共住)

**IKG**

## 耐火プラグ ケーブルタイプ

※ 上記枠内に下記の最寄りの営業所名をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

※ 楷書体でご記入ください。

※ 現場単位でまとめて1枚の消防評価一括マーク請求カードでお送りください。

### ▼ 施工内容

現 場 名	
所 在 地	
施 主 名	
建築施工会社名	
設備施工会社名	
ご 購 入 店	TEL ( ) -

### ▼ ご請求枚数

消防(特定共住区画)評価一括マークご請求枚数	KK23-012号(壁)(共住)	枚
	KK23-002号(中空壁)(共住)	枚

(注) 評価一括マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚貼付してください。

### ▼ 施工のご確認

取扱説明書に基づき施工完了された事を  
ご確認の上でご署名およびご捺印してください。



印

### ▼ 送付先

貴 社 名			
所 属 部 署		ご 担 当 者 名	
ご 住 所	〒		
T E L	( ) -		

※ 施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

 **因幡電機産業株式会社**  
産機カンパニー ハウジング統括部

西日本営業部 防災製品グループ

TEL:06-7711-4770  
FAX:06-7711-4775



様

平素は格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。さて、下記の請求カードを送らせていただきますので、ご記入のうえFAXにてご返送いただきますようお願い申し上げます。

### ケーブル防災設備協議会 工法表示ラベル請求カード



### 因幡電機産業株式会社 防災製品グループ

工法表示ラベル担当者 行

FAX (06)7711-4775

耐火プラグケーブルタイプは、ケーブル防災設備協議会の登録工法です。製品に同梱している工法シールではなく、ケーブル防災設備協議会の工法表示ラベルが必要な場合には発行いたします。

【注意】

- ・ケーブル以外の配管貫通部には、工法表示ラベル(ケーブル防災設備協議会)を貼らないでください。
- ・認定外への施工については、ラベルの発行をいたしません。
- ・後日お電話にて施工箇所数、送り先などの確認をさせて頂くことがあります。

#### ■『工法表示ラベル』について

耐火プラグケーブルタイプは、ケーブル防災設備協議会の登録工法です。ケーブルの防火区画貫通処理にご使用の際に工法表示が必要な場合に発行いたします。ケーブル貫通用として使用されているかをご確認の上、ご請求ください。

施工会社は、正しく施工したことを確認し、「施工会社名」、「講習会修了番号」(ケーブル防災設備協議会主催 ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会 受講修了者の場合)、「施工年月」をボールペンで記入して見やすい場所に貼り付けてください。「工法表示ラベル」は、1貫通穴に1枚です。



## 耐火プラグケーブルタイプ

国土交通大臣認定番号：PS060FL-0721 (床)  
 PS060WL-0551 (壁)  
 PS060WL-0516 (中空壁(準耐火60分・耐火1時間))  
 PS060WL-0518-1 (片壁)  
 PS045WL-0708 (中空壁(準耐火45分))

※ 下記空欄にご記入の上、FAXにてお送りください。

※ 楷書体でご記入ください。 ※ 現場単位でまとめて1枚のご請求カードでお送りください。

#### ▼ 施工内容

現場名	
所在地	
施工主名	
建築施工会社名	
設備施工会社名	
ご購入店	
TEL ( ) -	

#### ▶ ご請求枚数

ケーブル貫通部の防火措置工法表示ラベルご請求枚数  
(注)工法表示ラベルは、1貫通穴に対して1枚必要です。

枚

#### ▶ 施工のご確認

・取扱説明書に基づき施工完了しました。  
 ・ケーブル貫通用として使用しました。  
 上記をご確認の上でご署名およびご捺印してください。



印

#### ▼ 送付先

貴社名	
所属部署	ご担当者名
※ご住所 ※施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。	〒
TEL ( ) -	

【ご注意】工法表示ラベル発行には、請求カード受け取り後、約10日を要します。



西日本営業部 防災製品グループ

TEL:06-7711-4770

FAX:06-7711-4775

産機カンパニー ハウジング統括部

